

加工場を新設!! 手作りの“おばあちゃんの味、を絶やさず、今に引き継ぐ

津和野もち日和/津和野町商工会

- 業種 製造販売(お餅)
- 住所 島根県鹿足郡津和野町長福157-1
- 電話番号 0856-73-8060
- 卸先 キヌヤ益田店・道の駅なごみの里
JAグリーンしろやま



★電話注文にて個人販売も受付中★



私は

『令和2年度
強しなやかな食品産業づくり事業補助金』
を活用しました!

周囲からの後押しもあり、20年の保育士キャリアにピリオドを打って一念発起で、地元近所で2代に渡って40年続くお餅づくりの事業を引き継ぐ形で創業を決意。『明るく、毎日おいしいお餅が食べれるように』との意を込め、「津和野もち日和」の名で令和2年4月に開業されました。「おばあちゃんが自然のものを使って手作りしてきたお餅を地元に残したい」と語る代表の柳井里絵子さんにお話を伺ってきました!

取り組みのきっかけはなんですか?

そのおばあちゃんは高齢で事業を続けることが難しくなり設備の老朽化や、製造許可も期限間近となることから、辞めるとの話がありました。以前から手伝いたい想いがあった私にとっては一つのタイミングでしたが、事業を引き継ぐには経理等の経営面の知識や、新しい設備も必要でした。

商工会からどのような支援を受けられましたか?

知識も経験もないゼロからのスタートでした。津和野町商工会さんには経理面のサポートから、皆田さんには加工場新設に係る契約やその他必要となる諸手続きに加え、全体のスケジュールリング等について入念な打合せを重ね、補助金の申請まで全面的にバックアップして頂きました。

取り組みの成果・効果を教えてください!

令和2年12月中旬から新設工場を稼働させ、短期的に人材も雇用し平餅や鏡餅といった年末年始のシーズン需要に悪戦苦闘しながらも対応できました。ふるさと納税の返礼品や、口コミ・お客様のツテで徐々にお餅の評判が広がっているようで、注文も増えつつあります。今後はお餅だけではなく、もち米を使った「山菜おこわ」や自生する筍を使った「筍佃煮」等の惣菜の他、自家栽培のイチゴを「苺ジャム」といった菓子等、新商品の構想はたくさんありますが、まずは作り方・味をしっかりと引き継ぎます!

皆田 晃児(経営指導員)

柳井さんは、新しい仕事に対し、強い「決意」と「情熱」を持って行動され、新商品開発やHP制作と精力的に活動されています。これからがとても大事。ともに歩んでいきましょう!



代表 柳井里絵子さん

皆田さんは気兼ねなく話せて頼りにしている存在です。おかげさまで、工場完成にこぎつけました!現在はHPの公開に向けて準備をしていますので、引き続きよろしくお願いいたします!